

30	29	28	27	26	25	24	23	22	21	番号 ばんごう
<p>がちだるいがっこういくのがちだるい がちだるい学校行くのがちだるい</p>	<p>手袋がベンチの上で泣いている てぶくろがベンチのうえでないている</p>	<p>手凍える寒い日にちらり窓の外 てこごえるさむいひにちらりまどのそと</p>	<p>冷えた夜湯たんぽよりもあたたかい ひえたよるゆたんぽよりもあたたかい</p>	<p>受験生笑える春への道作り じゅけんせいわらえるはるへのみちづくり</p>	<p>ただひとりさんたくろーすのもくげきしゃ ただひとりサンタクローズの目撃者</p>	<p>冬休み液晶越しで氷柱張り ふゆやすみえきしようごしでつららばり</p>	<p>鈴の音赤いトンネル 工事中 すずのおとあかいとんねるこうじちゅう</p>	<p>秋が来た紅葉の葉っぱは赤色に あきがきたもみじのはっぱあかいろに</p>	<p>秋の空君と眺める空模様 あきのそらきみとながめるそらもよう</p>	上の句 かみく
<p>それでも行くのはきみがいるから それでも行くのはきみがいるから</p>	<p>そこで誰かを待っているように そこでだれかをまっているように</p>	<p>思わず息のむ白い銀世界 おもわずいきのむしろいぎんせかい</p>	<p>猫を抱きしめ眠りに落ちる ねこをだきしめねむりにおちる</p>	<p>輝く未来が待っているはず かがやくみらいがまっているはず</p>	<p>夜更かし好きな雪だるまかな よふかしずきなゆきだるまかな</p>	<p>今いぬ君へ雪の届けを いまいぬきみへゆきのとどけを</p>	<p>工事が終わると人がたくさん こうじがおわるとひとがたくさん</p>	<p>赤いトンネルとっても綺麗 あかいとんねるとってもきれい</p>	<p>まるで僕の意のようだね まるでぼくのこころのようだね</p>	下の句 しもく
<p>― 笹笹 ―</p>	<p>飛香</p>	<p>朱瑠</p>	<p>加那無羅 CAT</p>	<p>限界受験生</p>	<p>菖蒲</p>	<p>#KAN☆UNITE!</p>	<p>奈々 (お文具と一緒に好き)</p>	<p>奈々</p>	<p>藤原妹紅</p>	作者 さくしゃ